

日本放射線技術学会

近畿支部研究助成金申請書 平成 年 月 日

項目	所属施設名	氏名	会員番号	備考
個人については研究者 団体については代表者				
個人については共同研究者 団体については主な代表者				
団体などの研究会名			申請代表者名	㊞
研究テーマ				
研究内容（意義，目的等）				
研究方法，研究活動計画等（具体的に書いて下さい）				
研究結果より導き出せる効果（エビデンス等）				

研究助成申請内訳 (概算)

公益社団法人

日本放射線技術学会 近畿支部 殿

平成 年 月 日

研究テーマ

申請者(代表者)

No.	内 容	金 額	備 考
	合 計 金 額		

注) 所属施設から出張等として、交通費・登録費などが支給されるものに関しては計上できません。

酒類購入・金券購入・ポイント等へ充当などを計上することはできません。

申請時と会計報告時の内容・項目が著しく異なる場合は、事情をお聞きすることがあります。

会計報告時に総額¥50,000以下の場合には差額を返金願うことがあります。

日本放射線技術学会 近畿支部研究助成金申請に伴う確認事項

申請された研究（以下、申請研究）に対し、以下の確認事項ではまる番号に○をつけ、必要な場合コメントを付記し、申請日・申請代表者署名捺印をして下さい。

確認事項 A： 申請研究に利益相反はありますか。

- 1： ある。（利益相反の内訳： _____)
- 2： ない。

確認事項 B： 申請研究に関して、申請代表者の施設（以下、当該施設）において倫理承認を得ましたか。

- 1： 承認を得た。→ 確認事項 C へ
- 2： 承認を得ていない。→ 確認事項 D へ

確認事項 C： 倫理承認の種別についてお答えください。

- 1： 当該施設の倫理委員会で承認を得た。
- 2： 当該施設に倫理委員会が存在しないので、同等の役割を持つ責任者あるいは施設長から承認を得た。
- 3： 当該施設の倫理委員会に承認申請したが、審査免除（または審査不要）と判断された
- 4： その他（ _____ ）

確認事項 D： 申請研究が当該施設において倫理承認を得ていない理由についてお答えください。

- 1： 申請研究は、本学会倫理規定ガイドラインにおいて区分される「技術研究」に該当し、観察者実験は含まれていない。
- 2： 申請研究は、本学会倫理規定ガイドラインにおいて区分される「技術研究」に該当し、観察者実験が含まれているが、実験データを利用し研究を行うことに関して観察者全員から事前にインフォームド・コンセントを得ている。さらに、研究に際しては観察者の個人名が特定できないように配慮する予定である。
- 3： 申請研究は、本学会倫理規定ガイドラインにおいて区分される「疫学研究」または「臨床研究」に該当するが、倫理委員会への付議を必要としないアンケート調査研究であると考えられるため、アンケート調査にあたって使用する同意書の見本を提出する。
- 4： 動物実験なので、施設の動物実験規則に基づき実施した。
- 5： その他（ _____ ）

注： ボランティアを含む研究は、すべての研究に関して倫理委員会の承認が必要です。

申請書とともに、アンケート調査をする場合、使用する同意書の写しを添付してください。

利益相反がある場合や倫理審査の承認を得られている場合、審査等の結果を照会することがあります。

申請日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請代表者氏名： _____ 印